

NEC Hyper Converged System

パスワード変更手順書(vSAN)



2018 年 9 月

第 1.3 版

日本電気株式会社

目次

1	本手順書について.....	1
1.1	ご用意いただくもの.....	1
1.2	準備.....	1
1.3	ID・パスワードの依存関係について.....	2
2	クラスタノード、管理ノードの BMC の ID・パスワード変更.....	3
2.1	R120h-1M/2M の BMC パスワード変更.....	3
2.2	D120h での BMC/CMC のパスワード変更.....	7
3	クラスタノード、管理ノードの ESXi パスワードの変更.....	11
3.1	ダイレクトコンソールからの ESXi のパスワード変更.....	11
3.2	Host Client からの ESXi のパスワード変更.....	13
4	管理ノードの vCSA パスワードの変更.....	16
4.1	vCSA の vCenterServerAppliance 管理インターフェイス(VAMI)の root パスワードの変更.....	16
4.2	vCSA の SSO アカウント ID、パスワードの変更.....	19
5	管理ノードの管理用 VM(Windows Server 2016)のパスワード変更.....	22
6	管理用 VM の ESM/ServerManager のパスワード変更.....	25
7	NEC Hyper Converged System Console のパスワード変更.....	28
8	管理ノード: Witness のパスワード変更.....	31
8.1	Witness_VM のダイレクトコンソールからのパスワード変更.....	31
8.2	Witness_VM の HOST Client からのパスワード変更.....	34

1 本手順書について

この度は、NEC Hyper Converged System をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
本手順書は、NEC Hyper Converged System の以下のパスワードを変更する手段を示します。

- ①クラスタノード、管理ノードの BMC の ID、パスワード
- ②クラスタノード、管理ノードの VMware ESXi の ID、パスワード
- ③管理ノードの VMware vCenter Server Appliance(vCSA)の root パスワード
- ④管理ノードの vCSA のシングルサインオン(SSO)のパスワード
- ⑤管理用 VM(Windows Server 2016)の Administrator パスワード
- ⑥管理用 VM の ESMPro/ServerManager の監視対象の ID、パスワード
- ⑦管理用 VM の NEC Hyper Converged System Console の監視対象の ID、パスワード
- ⑧管理ノードの VMware vSAN Witness(Witness)の root パスワード

NEC Hyper Converged System のご利用を開始する前に、本手順に従い、お客様のセキュリティポリシーに則ったパスワードへ変更してください。

1.1 ご用意いただくもの

パスワード変更を実施する前に、下記 3 点のご準備をお願いいたします。


- NEC Hyper Converged System モデル
 - クラスタノード
 - 管理ノード
 - SG 仕様書 (NEC Hyper Converged System に添付)
- ドキュメント一式
 - NEC Hyper Converged System スタートアップガイド (3 版、個別にご提供)
 - NEC Hyper Converged System/運用ガイド (1 版、個別にご提供)
 - Express サーバベースモデルの製品マニュアル(ユーザーズガイド、Web ダウンロード)
 - ◇ ILO5 ユーザーズガイド (R120h-1M/2M 向け、Web ダウンロード)
 - ◇ BMC/CMC 管理コンソール ユーザーズガイド (D120h 向け、D120h 添付の EXPRESSBUILDER DVD に格納)
 - NEC Hyper Converged System Console v1.0 インストレーションガイド(1 版、個別にご提供)
 - NEC Hyper Converged System Console v1.0 ユーザーズガイド(1 版、個別にご提供)
 - ESMPro/ServerManager Ver.6(Windows) セットアップガイド (Web ダウンロード)
 - 本書
- その他機器
 - 下記要件を満たす Windows PC (Windows 7, 10, Windows Server 2012, 2012R2, 2016)
<https://docs.vmware.com/jp/VMware-vSphere/6.5/com.vmware.vsphere.upgrade.doc/GUID-F6D456D7-C559-439D-8F34-4FCF533B7B42.html>
 - ディスプレイ、キーボード (LCD コンソールユニット等も可)

1.2 準備

NEC Hyper Converged System スタートアップガイドの事前準備および利用開始の手順を完了し、NEC Hyper Converged System の電源がオンになり、利用できる状態としてください。

Windows PC を、管理用ネットワークに接続してください。管理用ネットワーク上の管理ノード(vCenter Server, 管理用 VM)に接続できるよう、ネットワーク設定を合わせて変更してください。

1.3 ID・パスワードの依存関係について

 **重要** ID・パスワードを変更した場合は、以下の関係表に従って、影響を受けるソフトウェアにID・パスワードの再登録をして下さい。

設定登録方法は、各ソフトウェアのマニュアルを参考にして下さい。

変更対象の ID・パスワード	影響を受けるソフトウェア		備考
	ESMPRO/ ServerManager	NEC Hyper Converged System Console	
R120h-1M/2M BMC の ID・パスワード	△(※1)	○(※2)	
D120h BMC の ID・パスワード	—	—	
D120h CMC の ID・パスワード	△(※1)	—	
クラスタノード、管理ノードの ESXi の ID・パスワード	△(※1)	○(※2)	
vCSA の vCenterServerAppliance 管理インターフェイス(VAMI)の ID・パスワード	—	—	
vCSA の SSO の ID・パスワード	—	○(※2)	
管理用 VM(Windows Server 2016)の Administrator パスワード	—	—	
ESMPRO/ServerManager の ID・パスワード	—	—	
NEC Hyper Converged System Console の ID・パスワード	—	—	
vSAN Witness の root パスワード	—	○(※2)	VMware vCenter Server、NEC Hyper Converged System Console に登録されている場合

- ※1 ESMPRO/ServerManager に BMC, CMC を監視対象設定がされている場合、変更が必要です。
設定登録方法は、ESMPRO/ServerManager セットアップガイドの“第 10 章 VMware ESXi5/6 サーバのセットアップ”を参考にして下さい。
- ※2 NEC Hyper Converged System Console の設定登録方法は、NEC Hyper Converged System Console ユーザーズガイドの“第3章 NEC Hyper Converged System Console の初期操作、および環境設定”を参考にして下さい。

○: 設定変更が必要

△: 場合によって、設定変更が必要

—: 不要

2 クラスタード、管理ノードの BMC の ID・パスワード変更

2.1 R120h-1M/2M の BMC パスワード変更

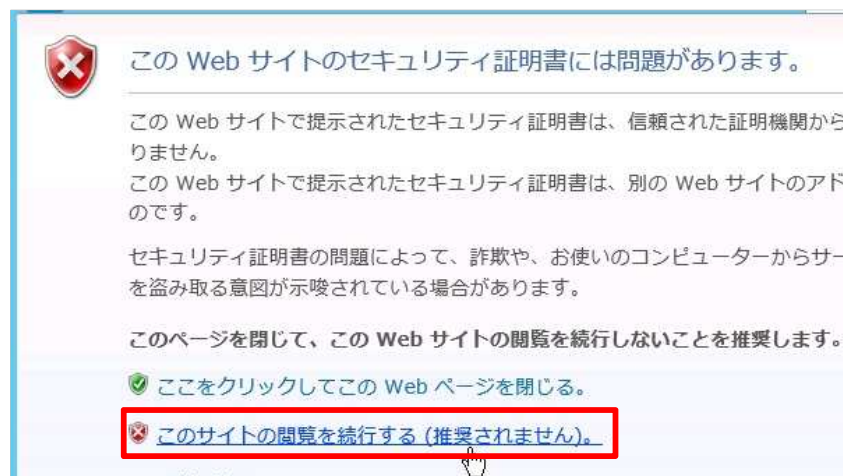
注意事項

- BMC(NEC iLO 5)のパスワードを変更した場合は、変更後に NEC Hyper Converged System 上で登録されている BMC のパスワード情報を更新いただく必要があります。パスワード変更におけるシステム影響を及ぼす関係表は 1.3 項を参照ください。
- 本手順は R120h-1M/2M のみに実施してください。D120h の手順は 2.2 節を参照してください。

1. Windows PC でリモートデスクトップ接続(mstsc)を起動し、SG 仕様書に記載されている「管理用 VM」の IP アドレスを入力し、管理用 VM にログインします。(IP アドレス例: 192.168.100.10:3389)
2. 管理用 VM 上で、Web ブラウザ(Internet Explorer)を起動し、BMC の URL を入力し、ログイン画面を表示します。

https://(クラスタードまたは管理ノードの保守用ネットワーク IP アドレス)/
(保守用ネットワーク IP アドレスは、SG 仕様書に記載されます)

※「この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。」画面が表示された場合は、
「このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)」をクリックしてください。



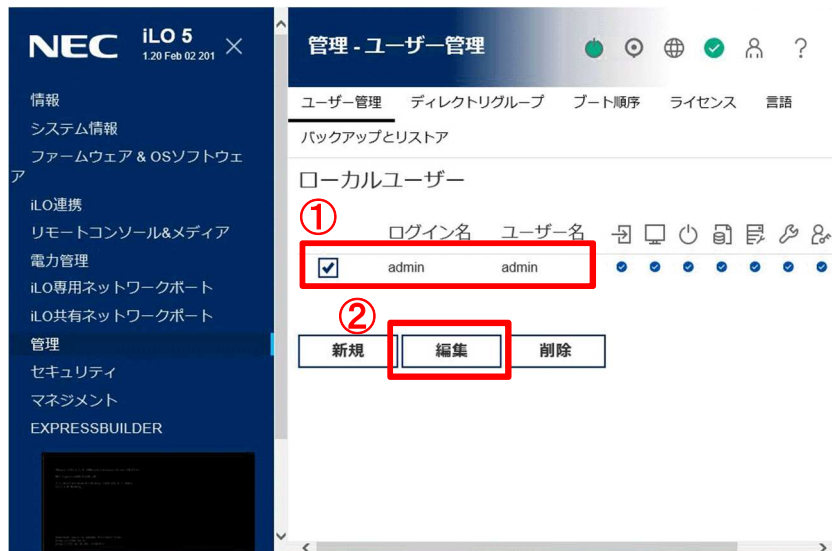
3. Web ブラウザに BMC のログイン画面が表示されます。
4. ローカルユーザ名、パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。
(ローカルユーザ名、パスワードは、SG 仕様書に記載されます)



5. 正常にログインすると、Web ブラウザに[情報-iLO 概要]画面が表示されます。
6. 左ツリーから[管理]をクリックします。



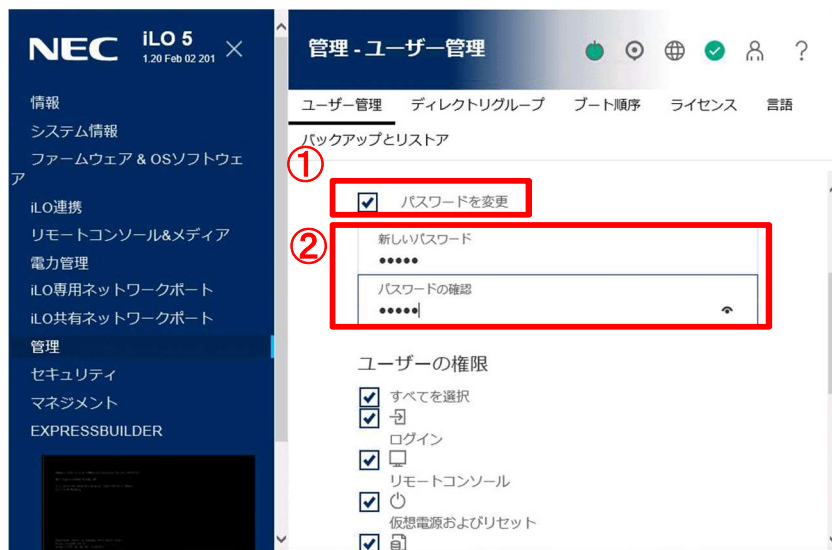
7. [管理-ユーザー管理]のローカルユーザ画面に遷移されることを確認します。
8. 画面内に表示されたユーザにて、パスワードを変更したいユーザ名のチェックボックスをクリックし[編集]をクリックします。



9. ローカルユーザの追加/編集画面に遷移されることを確認します。
10. [パスワードを変更]チェックボックスをクリックし、新しいパスワード、パスワードの確認項目に変更したいパスワードを入力します。

※ パスワードの変更ルールは以下に従って下さい。

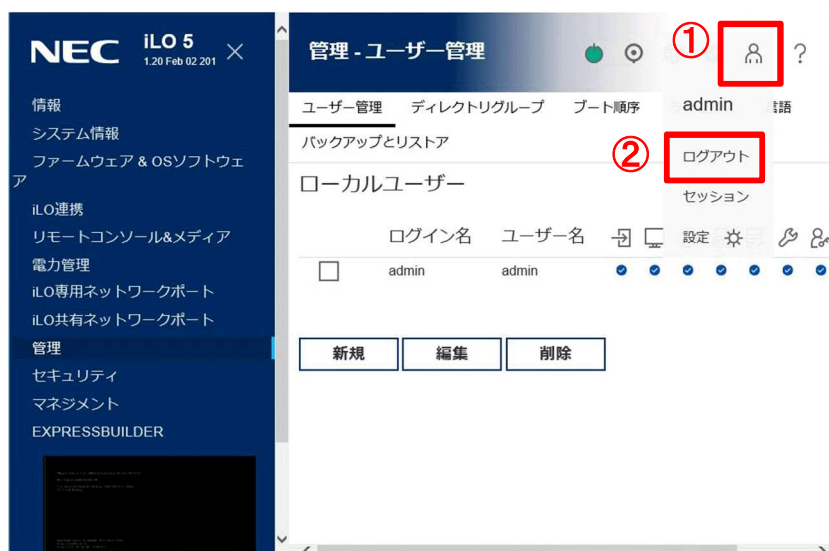
- ・パスワードの要件は「8 文字以上 39 文字以内」となります。
- ・パスワードが利用可能な文字列は、「数字」、「英字」、「特殊文字」となります。



11. 画面をスクロールし、下部にある[ユーザーの更新]をクリックします。



12. パスワードが正常に変更され、ローカルユーザ画面に戻ることを確認します。
13. 画面右上のアカウントアイコンをクリックし、[ログアウト]をクリックします。



14. BMC から正常にログアウトすると、BMC のログイン画面が表示されます。
15. Web ブラウザを終了させ、管理用 VM からログオフし、リモートデスクトップ接続を終了してください。

2.2 D120h での BMC/CMC のパスワード変更

注意事項

- D120h の BMC パスワードを本手順に従って変更した場合、変更後に NEC Hyper Converged System に登録されている BMC のパスワード情報を更新する必要があります。パスワード変更におけるシステム影響を及ぼす関係表は 1.3 項を参照ください。D120h の CMC パスワード変更の場合は、変更不要です。
- 本手順は D120h のみに実施してください。R120h-1M/2M の手順は 2.1 節を参照してください。

D120h のサーバモジュール(クラスタノードまたは管理ノード)に搭載される管理用チップを BMC、モジュールエンクロージャ(筐体)に搭載される管理チップを CMC と呼びます。BMC、CMC のパスワード変更手順は同一です。BMC、CMC のパスワード変更を行う場合は、それぞれの手順を繰り返し実施してください。

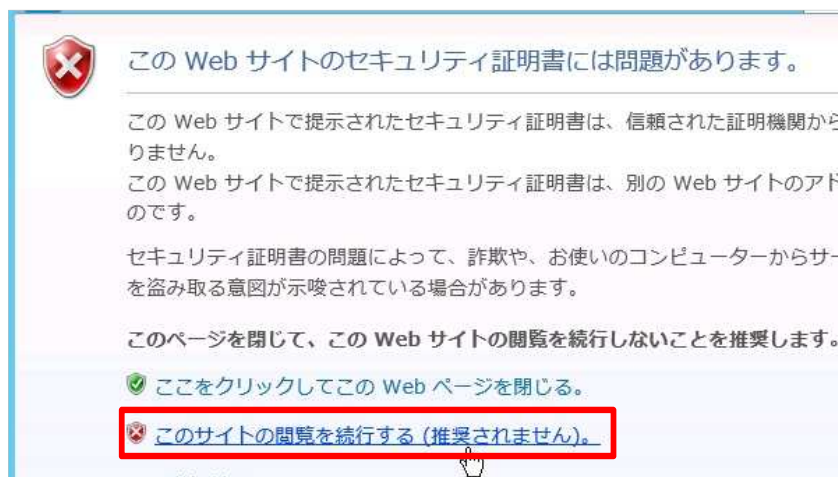
1. Windows PC でリモートデスクトップ接続(mstsc)を起動し、SG 仕様書に記載されている「管理用 VM」の IP アドレスを入力し、管理用 VM にログインします。(IP アドレス例: 192.168.100.10:3389)
2. 管理用 VM 上で、Web ブラウザ(Internet Explorer)を起動し、BMC または CMC のログイン用の URL を入力し、BMC または CMC ログイン画面を表示します。

【BMC】https://(クラスタノード or 管理ノードの保守用ネットワーク IP アドレス)/

【CMC】https://(サーバモジュールの保守用ネットワーク IP アドレス)/

(保守用ネットワーク IP アドレスは、SG 仕様書に記載されます)

※「この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。」画面が表示された場合は、「このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)」をクリックしてください。



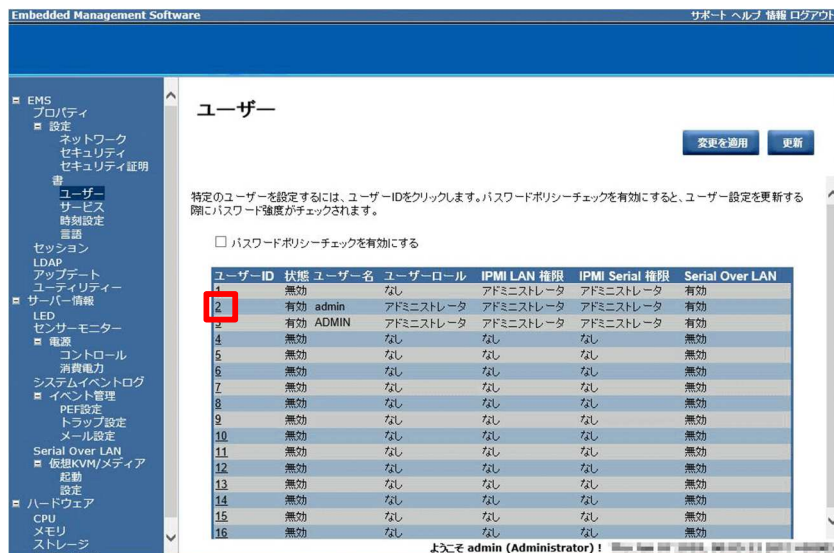
3. Web ブラウザに BMC または CMC のログイン画面が表示されます。
4. ユーザ名、パスワードを入力し、[OK]をクリックします。
(ユーザ名、パスワードは、SG 仕様書に記載されます)

5. 正常にログインすると、Web ブラウザにプロパティ画面が表示されます。
※BMC と CMC は、ツリーのメニューに一部差異がありますが、パスワード変更手順は同様です。

6. 左ツリーから[ユーザー]をクリックします。

ユーザーID	状態	ユーザー名	ユーザーロール	IPMI LAN 権限	IPMI Serial 権限	Serial Over LAN
1	無効	なし	アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	有効
2	有効	admin	アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	有効
3	有効	ADMIN	アドミニストレータ	アドミニストレータ	アドミニストレータ	有効
4	無効	なし	なし	なし	なし	無効
5	無効	なし	なし	なし	なし	無効
6	無効	なし	なし	なし	なし	無効
7	無効	なし	なし	なし	なし	無効
8	無効	なし	なし	なし	なし	無効
9	無効	なし	なし	なし	なし	無効
10	無効	なし	なし	なし	なし	無効
11	無効	なし	なし	なし	なし	無効
12	無効	なし	なし	なし	なし	無効
13	無効	なし	なし	なし	なし	無効
14	無効	なし	なし	なし	なし	無効
15	無効	なし	なし	なし	なし	無効
16	無効	なし	なし	なし	なし	無効

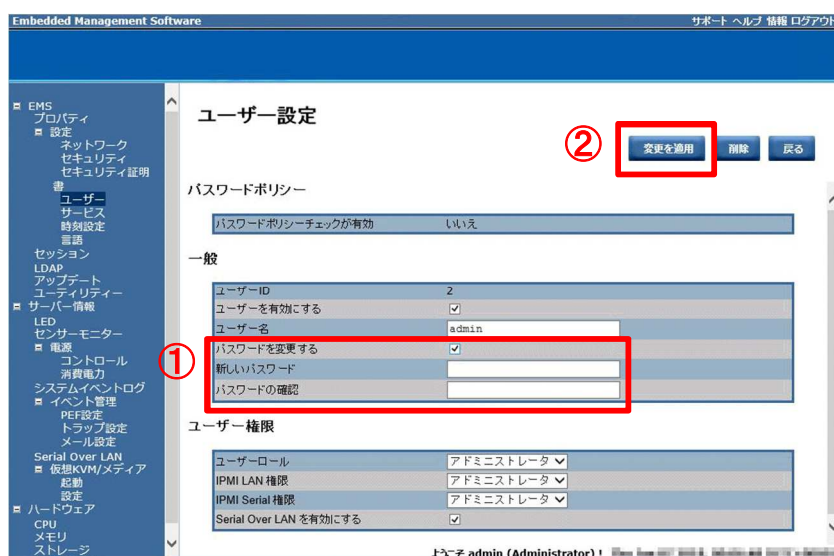
7. ユーザー画面に遷移されることを確認します。
8. 画面内に表示されたユーザにて、パスワードを変更したいユーザ名のユーザ ID をクリックします。



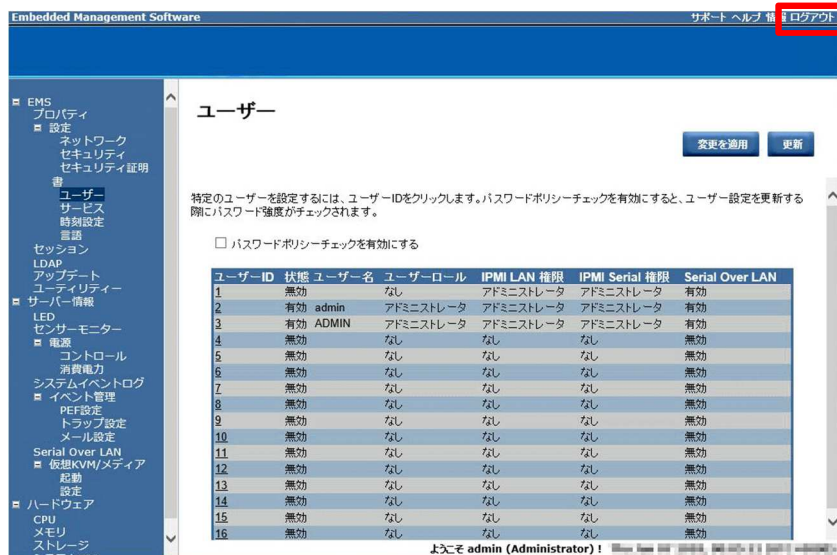
9. ユーザーの設定画面に遷移されることを確認します。
10. [パスワードを変更する]チェックボックスをクリックし、新しいパスワード、パスワードの確認項目に変更したいパスワードを入力し、[変更を適用]をクリックします。

※ パスワードの変更ルールは以下に従って下さい。

- ・パスワードの要件は「1 文字以上 20 文字以内」となります。
- ・パスワードが利用可能な文字列は、「数字」、「英字」、「特殊文字」となります。



11. パスワード変更完了後、画面右上の[ログアウト]をクリックします。



12. BMC または CMC から正常にログアウトすると、BMC または CMC のログイン画面が表示されます。
13. Web ブラウザを終了させ、管理用 VM からログオフし、リモートデスクトップ接続を終了してください。

3 クラスタノード、管理ノードの ESXi パスワードの変更

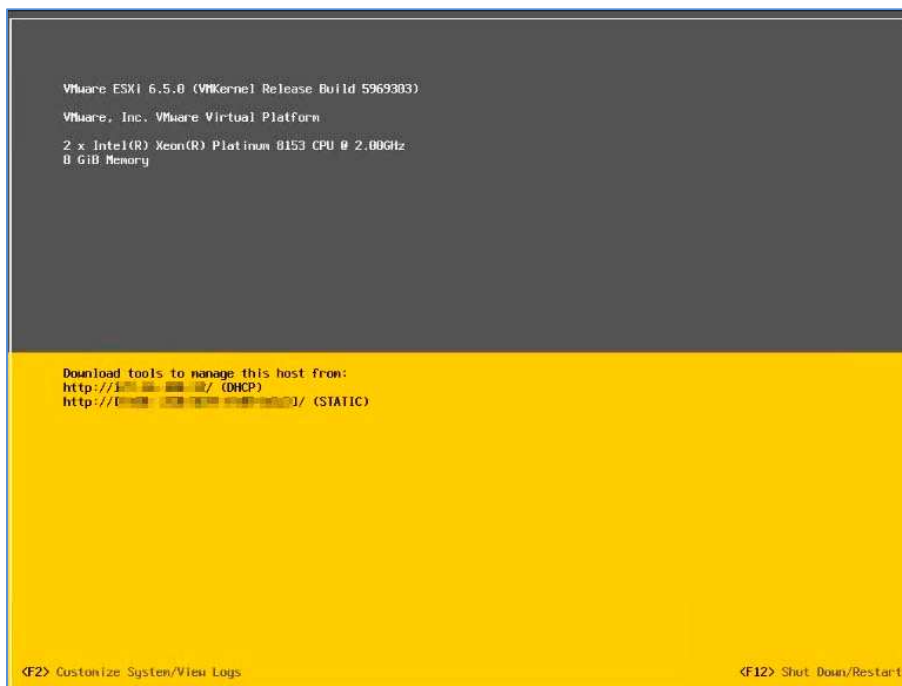
注意事項

- クラスタノード、管理ノードの ESXi のパスワードを変更した場合は、変更後に NEC Hyper Converged System 上で登録されている ESXi のパスワード情報を更新いただく必要があります。パスワード変更におけるシステム影響を及ぼす関係表は 1.3 項を参照ください。

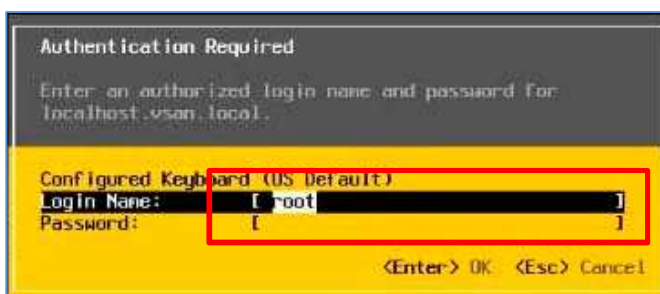
クラスタノード、管理ノードの ESXi パスワード変更方法手順は同一です。クラスタノード、管理ノードの ESXi パスワード変更方法は、ダイレクトコンソールから変更する方法と、Web ブラウザで Host Client から変更する方法の 2 種類あります。どちらか都合のよい方法を選択し、下記手順を実施してください。

3.1 ダイレクトコンソールからの ESXi のパスワード変更

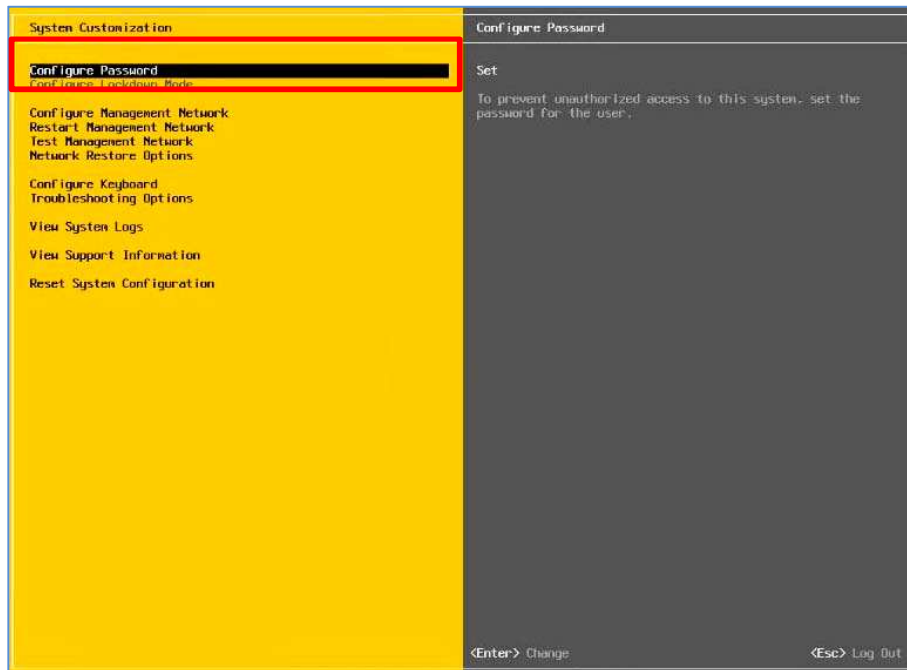
1. クラスタノードまたは管理ノードにディスプレイとキーボードを接続し、ダイレクトコンソール画面を表示します。



2. ダイレクトコンソール画面から[F2]を押し、ログイン画面を表示します。
Login Name は「root」とし、Password に root password を入力してログインします。
(root password は SG 仕様書に記載されます)



3. ダイレクトコンソール画面のメニューから、[Configure Password]を選択します。



4. 現在のパスワードと新しいパスワード入力して、パスワードを変更します。
(現在のパスワード = root password、SG 仕様書に記載されます)



※ パスワードの変更ルールは以下に従って下さい。

- ・パスワードは7文字以上で以下のクラスの内、3つ以上のクラスの文字を混在させる。
[クラス]
 - ・小文字
 - ・大文字
 - ・数字
 - ・特殊文字(アットマークやアンダースコアやダッシュなど)
- ・パスワードの先頭に大文字英語を使用する場合、これは文字のクラスに含まれません。
- ・パスワードの末尾を数字にする場合、これは文字のクラスに含まれません。

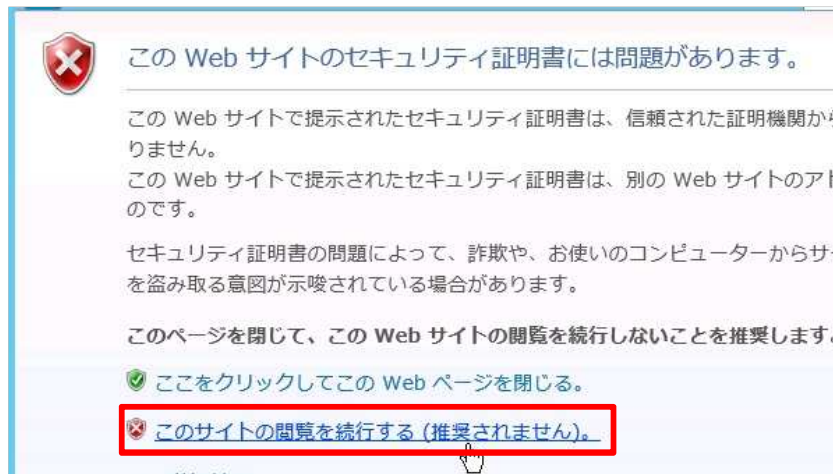
5. パスワード変更後、[ESC]キーを押してログアウトして下さい。

3.2 Host Client からの ESXi のパスワード変更

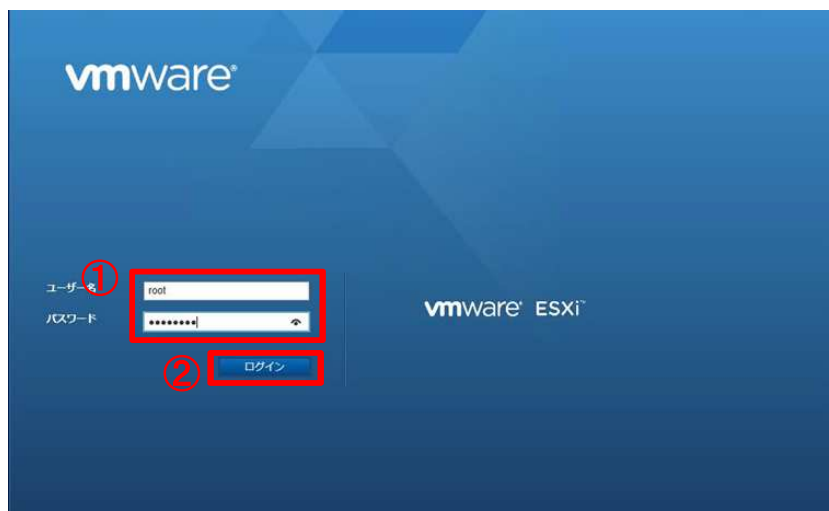
1. Windows PC でリモートデスクトップ接続(mstsc)を起動し、SG 仕様書に記載されている「管理用 VM」の IP アドレスを入力し、管理用 VM にログインします。(IP アドレス例: 192.168.100.10:3389)
2. 管理用 VM 上で Web ブラウザ(Internet Explorer)を起動し、Host Client のログイン用の URL を入力し、Host Client ログイン画面を表示します。

https://(クラスタノード or 管理ノードの管理用ネットワーク IP アドレス)/
(管理用ネットワーク IP アドレスは、SG 仕様書に記載されます)

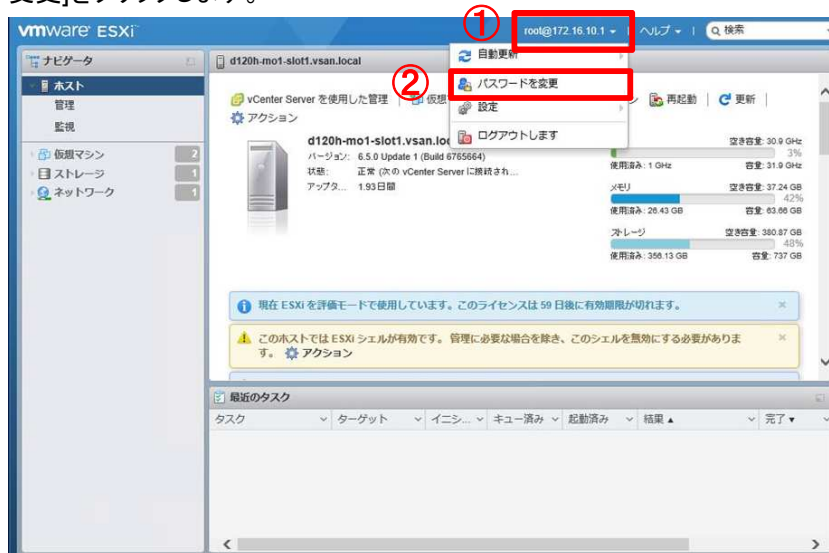
※「この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。」画面が表示された場合は、
「このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)。」をクリックしてください。



3. Web ブラウザに Host Client のログイン画面が表示されます。
4. ユーザ名、パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。
(ユーザ名、パスワードは、SG 仕様書に記載されます)



5. 正常にログインすると、Web ブラウザにホスト画面が表示されます。
6. Host Client の画面上部に表示されているユーザ名部分をクリックし、表示されたメニューで[パスワードを変更]をクリックします。



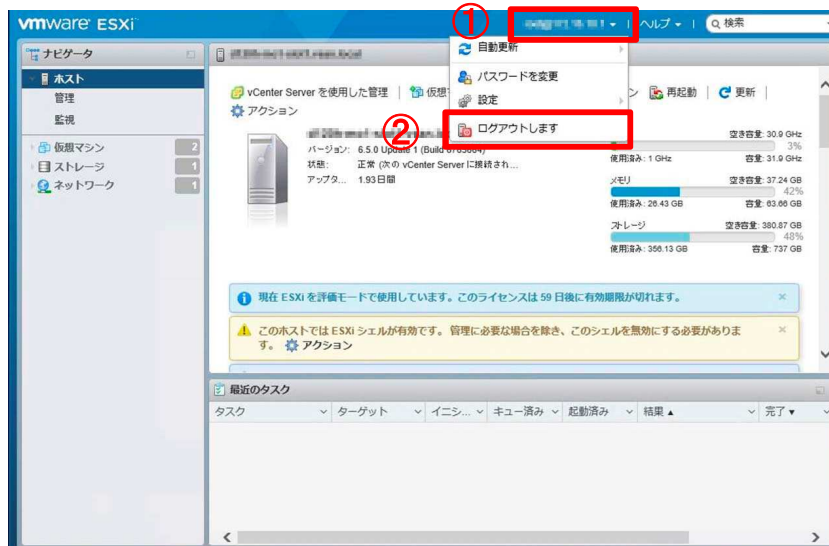
7. パスワードを変更画面が表示されるので、新しいパスワード、新しいパスワードを再作成します項目に変更したいパスワードを入力し、[パスワードを変更]をクリックします。

※ パスワードの変更ルールは以下に従って下さい。

- ・パスワードは 7 文字以上で以下のクラスの内、3 つ以上のクラスの文字を混在させる。
[クラス]
 - ・小文字
 - ・大文字
 - ・数字
 - ・特殊文字(アットマークやアンダースコアやダッシュなど)
- ・パスワードの先頭に大文字英語を使用する場合、これは文字のクラスに含まれません。
- ・パスワードの末尾を数字にする場合、これは文字のクラスに含まれません。



8. パスワード変更されたことを確認し、Host Client の画面上部に表示されているユーザ名部分をクリックし、表示されたメニューで[ログアウトします]をクリックします。



9. Host Client から正常にログアウトすると、Web ブラウザに Host Client のログイン画面が表示されます。
10. Web ブラウザを終了させ、管理用 VM からログオフし、リモートデスクトップ接続を終了してください。

4 管理ノードの vCSA パスワードの変更

VMware vCenter Server Appliance(vCSA)には、vCSA の root パスワードと、管理用のシングルサインオン (SSO)アカウントの ID、パスワードがそれぞれ設定されています。それぞれの変更方法を下記に示します。

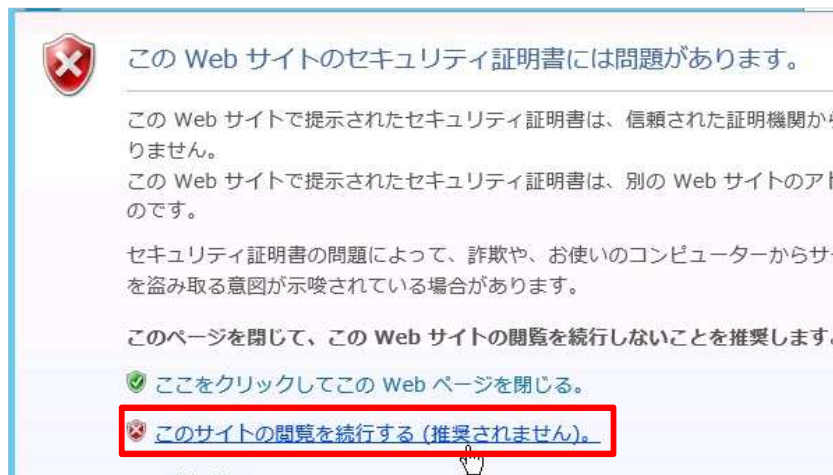
4.1 vCSA の vCenterServerAppliance 管理インターフェイス(VAMI)の root パスワードの変更

1. Windows PC でリモートデスクトップ接続(mstsc)を起動し、SG 仕様書に記載されている「管理用 VM」の IP アドレスを入力し、管理用 VM にログインします。(IP アドレス例: 192.168.100.10:3389)
2. 管理用 VM 上で Web ブラウザ(Internet Explorer)を起動し、VAMI のログイン用の URL を入力し、VAMI ログイン画面を表示します。

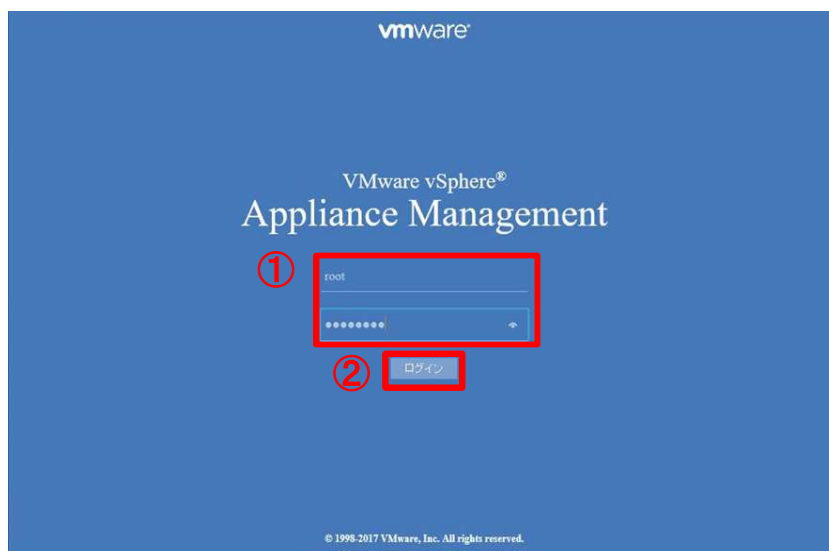
https://(vCSA のホスト名):5480/

(vCSA のホスト名は SG 仕様書に記載されます)

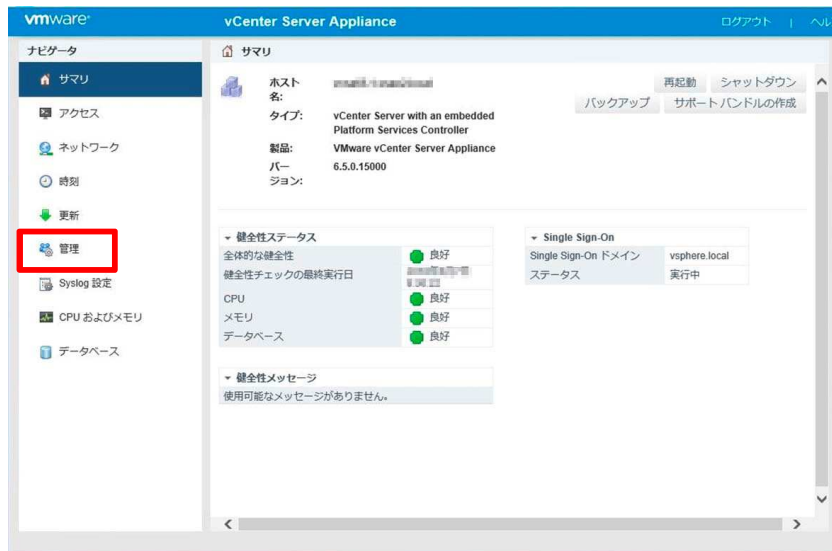
※「この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。」画面が表示された場合は、「このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)」をクリックしてください。



3. Web ブラウザに VAMI のログイン画面が表示されます。
4. ユーザ名、パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。(ユーザ名、パスワードは SG 仕様書に記載されます)



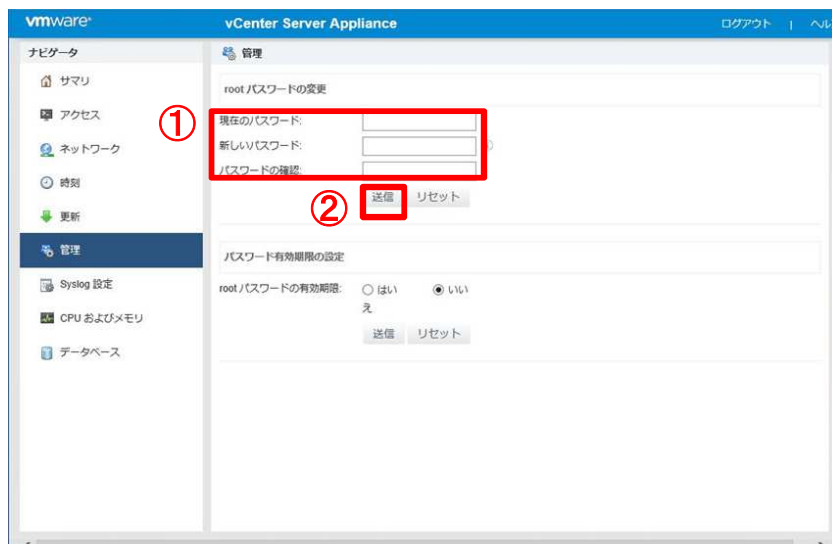
5. 正常にログインすると、Web ブラウザに VAMI の画面が表示されます。
6. 左ツリーから[管理]をクリックします。↓



7. 管理画面に遷移されることを確認します。
8. 現在のパスワード項目に現在のパスワードを入力し、新しいパスワード、パスワードの確認項目に変更したいパスワードを入力し[送信]をクリックします。

※ パスワードの変更ルールは以下に従って下さい。

- ・8 文字以上 20 文字以内で、小文字が 1 文字以上、大文字が 1 文字以上とする。
- ・アルファベット 2 文字以上、数字が 1 文字以上、特殊文字が 1 文字以上入力されている。
- ・非・ASCII 文字は使用しない。
- ・隣接する同一文字は 3 文字以内にする。



9. パスワード変更されたことを確認し、VAMI の画面上部に表示されている[ログアウト]をクリックします。



10. VAMI から正常にログアウトすると、Web ブラウザに VAMI のログイン画面が表示されます。
11. Web ブラウザを終了させ、管理用 VM からログオフし、リモートデスクトップ接続を終了してください。

4.2 vCSA の SSO アカウント ID、パスワードの変更

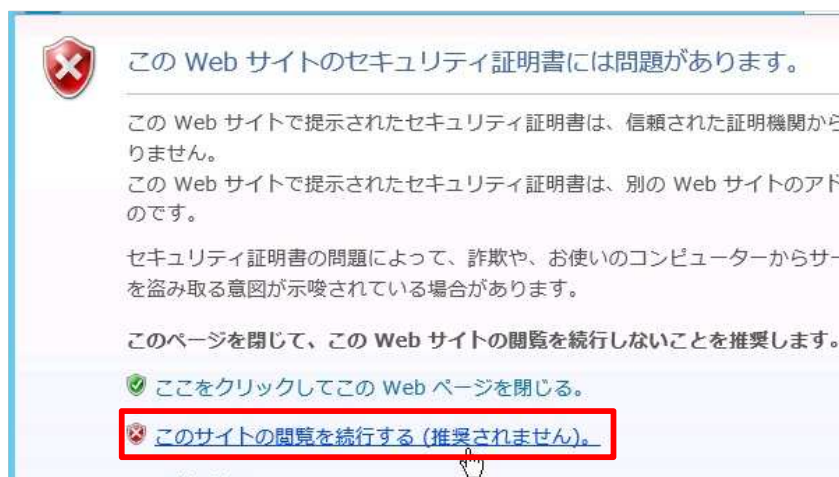
注意事項

- vCSA の SSO ID、パスワードを変更した場合は、変更後に NEC Hyper Converged System 上で登録されている vCSA の SSO の ID、パスワード情報を更新いただく必要があります。パスワード変更におけるシステムへ影響を及ぼす関係表は 1.3 項を参照ください。

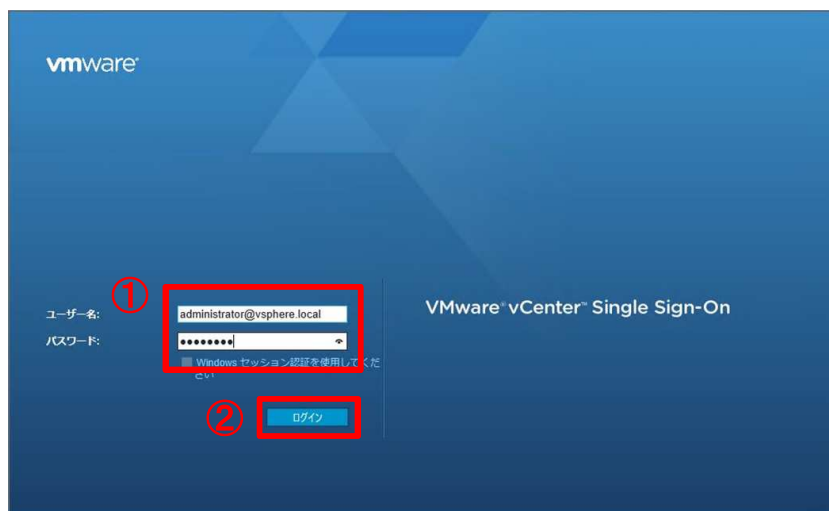
1. Windows PC でリモートデスクトップ接続(mstsc)を起動し、SG 仕様書に記載されている「管理用 VM」の IP アドレスを入力し、管理用 VM にログインします。(IP アドレス例: 192.168.100.10:3389)
2. 管理用 VM 上で、Web ブラウザ(Internet Explorer)を起動し、Web Client のログイン用の URL を入力し、Web Client ログイン画面を表示します。

https://(vCSA のホスト名)/vsphere-client
(vCSA のホスト名は SG 仕様書に記載されます)

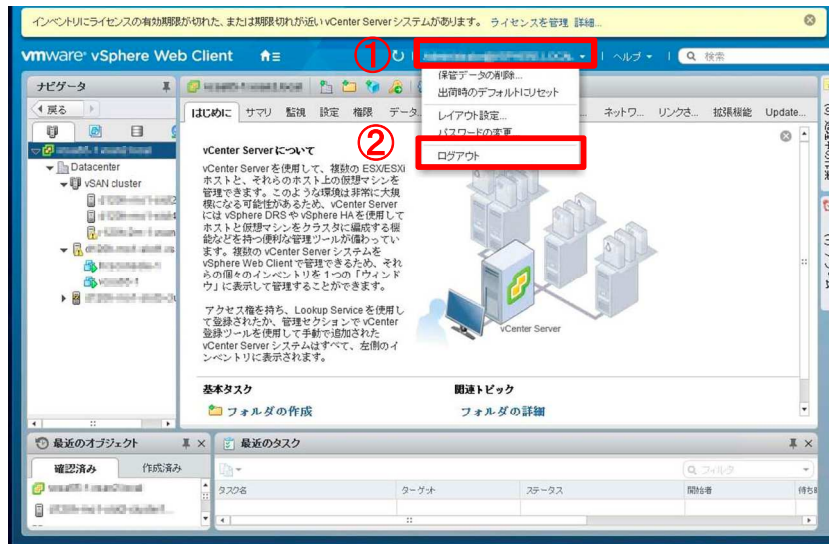
※「この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。」画面が表示された場合は、「このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)」をクリックしてください。



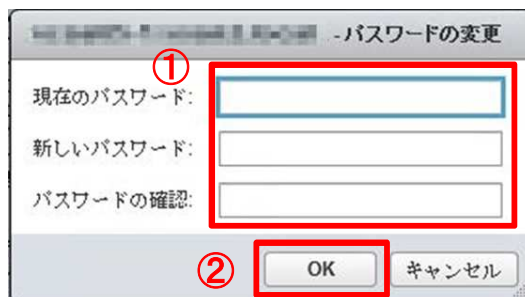
3. Web ブラウザに vSphere Web Client (vCSA)のログイン画面が表示されます。
4. ユーザ名、パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。
(ユーザ名、パスワードは SG 仕様書に記載されます)



5. 正常にログインすると、vSphere Web Client の操作画面が表示されます。
6. vSphere Web Client の画面上部に表示されているユーザ名部分をクリックし、表示されたメニューで[パスワードの変更]をクリックします。



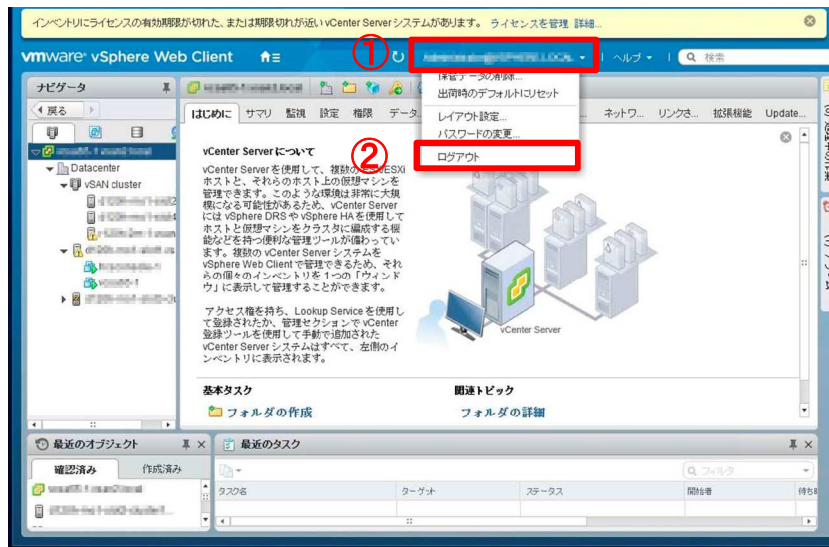
7. パスワードの変更画面が表示されるので、現在のパスワード項目に現在のパスワードを入力し、新しいパスワード、パスワードの確認項目に変更したいパスワードを入力し、[OK]をクリックします。



※ パスワードの変更ルールは以下に従って下さい。

- ・8 文字以上 20 文字以内で、小文字が 1 文字以上、大文字が 1 文字以上とする。
- ・アルファベット 2 文字以上、数字が 1 文字以上、特殊文字が 1 文字以上入力されている。
- ・非・ASCII 文字は使用しない。
- ・隣接する同一文字は 3 文字以内にする。

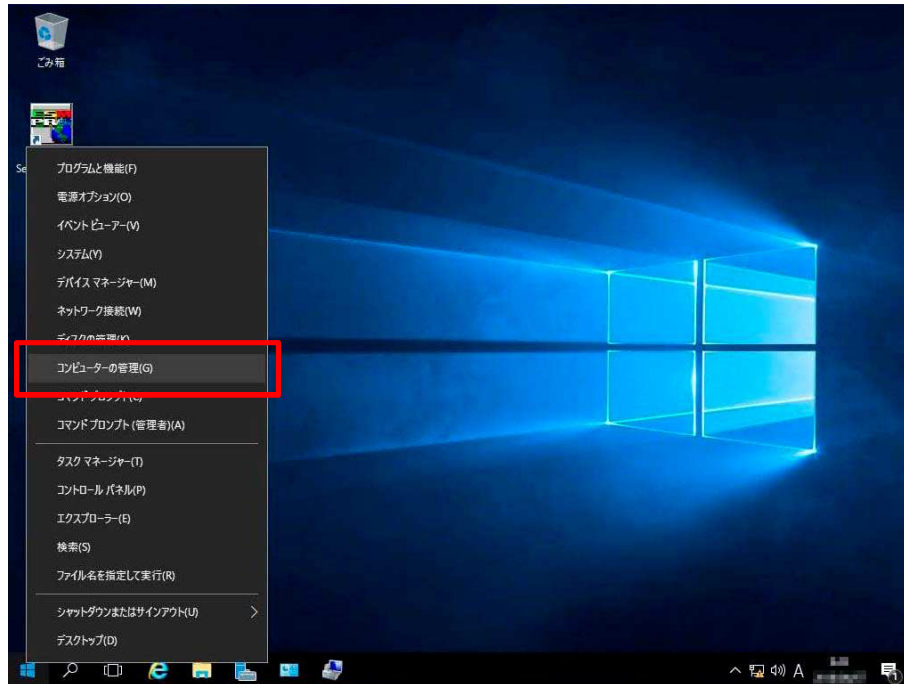
8. パスワード変更されたことを確認し、vSphere Web Client の画面上部に表示されているユーザ名部分をクリックし、表示されたメニューで[ログアウトします]をクリックします。



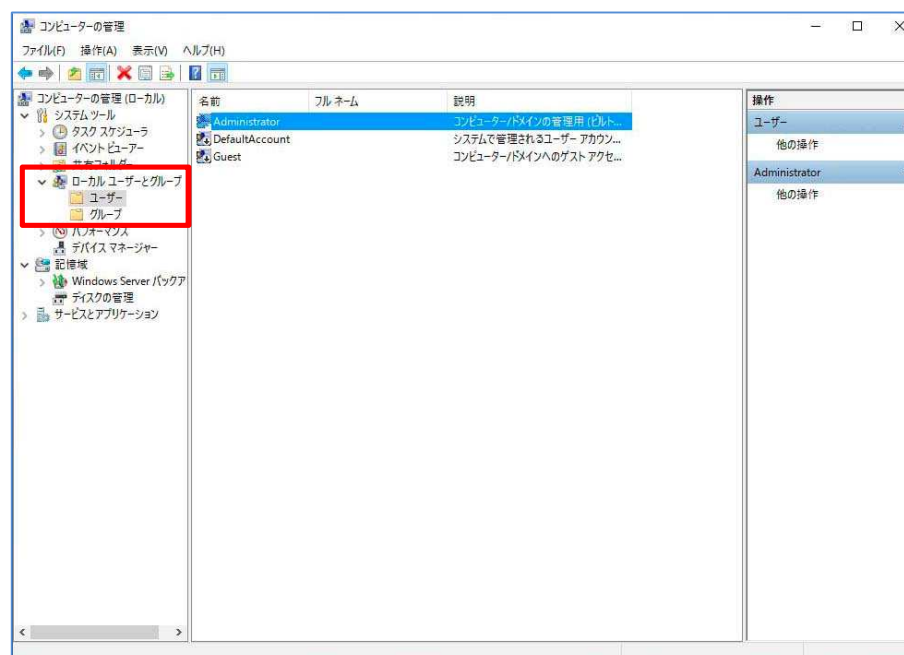
9. vSphere Web Client から正常にログアウトすると、Web ブラウザに vSphere Web Client のログイン画面が表示されます。
10. Web ブラウザを終了させ、管理用 VM からログオフし、リモートデスクトップ接続を終了してください。

5 管理ノードの管理用 VM(Windows Server 2016)のパスワード変更

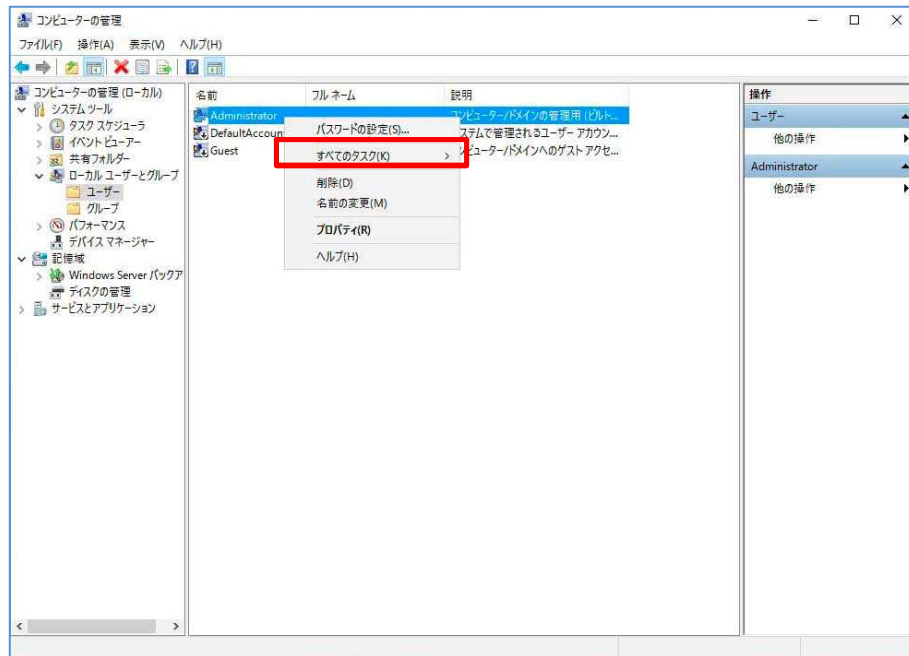
1. Windows PC でリモートデスクトップ接続(mstsc)を起動し、SG 仕様書に記載されている「管理用 VM」の IP アドレスを入力し、管理用 VM にログインします。(IP アドレス例: 192.168.100.10:3389)
2. 管理用 VM のデスクトップ画面の[Windows キー(⊞)]を右クリックして、コンピュータの管理画面を起動します。



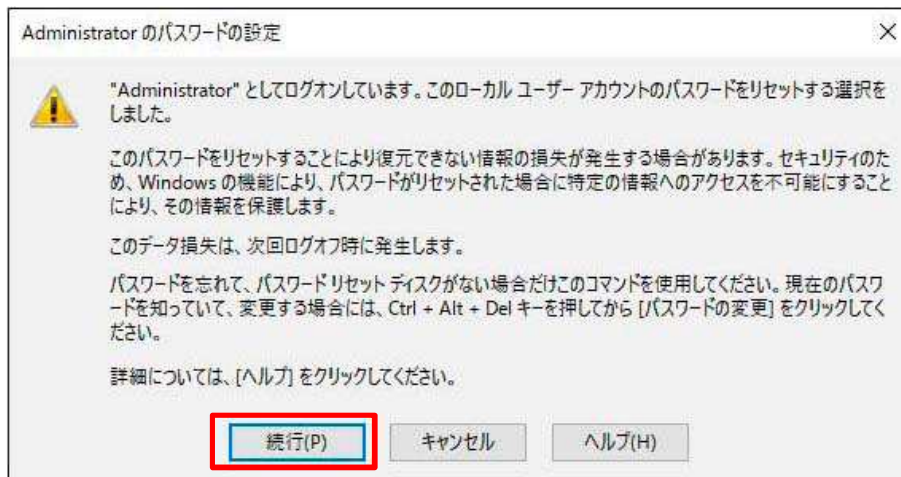
3. コンピュータの管理画面から、[ローカルユーザとグループ]→[ユーザ]をクリックし、ユーザー一覧を表示させます。



4. “Administrator”ユーザを選択し、マウスを右クリックして、[パスワードの設定]を選択します。



5. 注意画面がでてくるので、[続行]をクリックします。



6. 新しいパスワードを入力し、[OK]をクリックし、パスワードを変更します。

Administrator のパスワードの設定

新しいパスワード(N):

パスワードの確認入力(C):

⚠ [OK] をクリックすると、次のことが行われます:

あなたのローカルユーザー アカウントは直ちに、暗号化されたファイル、格納されたパスワードおよび個人セキュリティ証明書へのアクセスをすべて失います。

[キャンセル] をクリックすると、パスワードは変更されません。データの損失もありません。

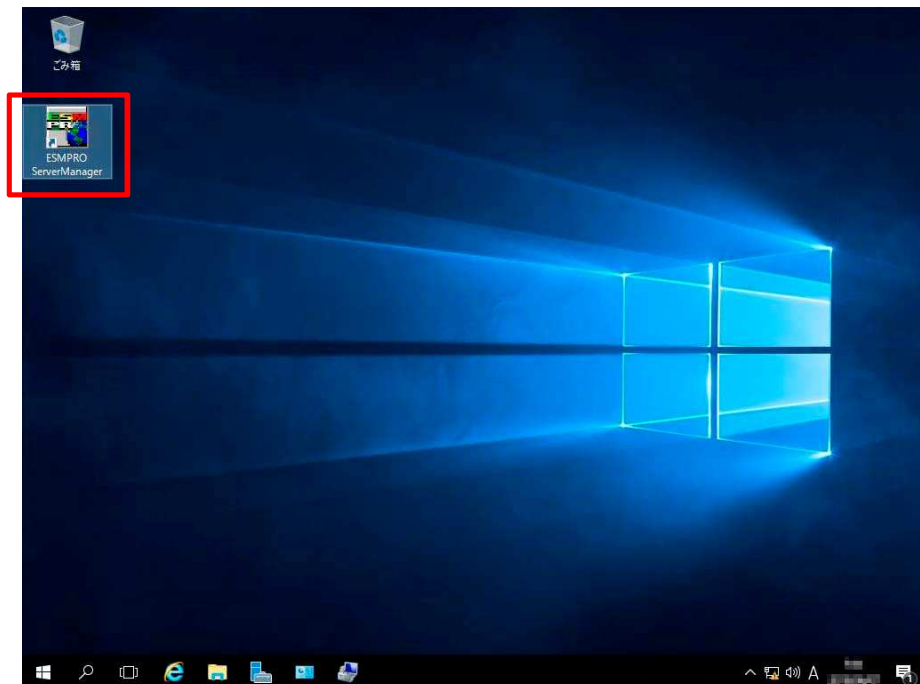
OK キャンセル

※ パスワードは以下のルールに従い変更して下さい。

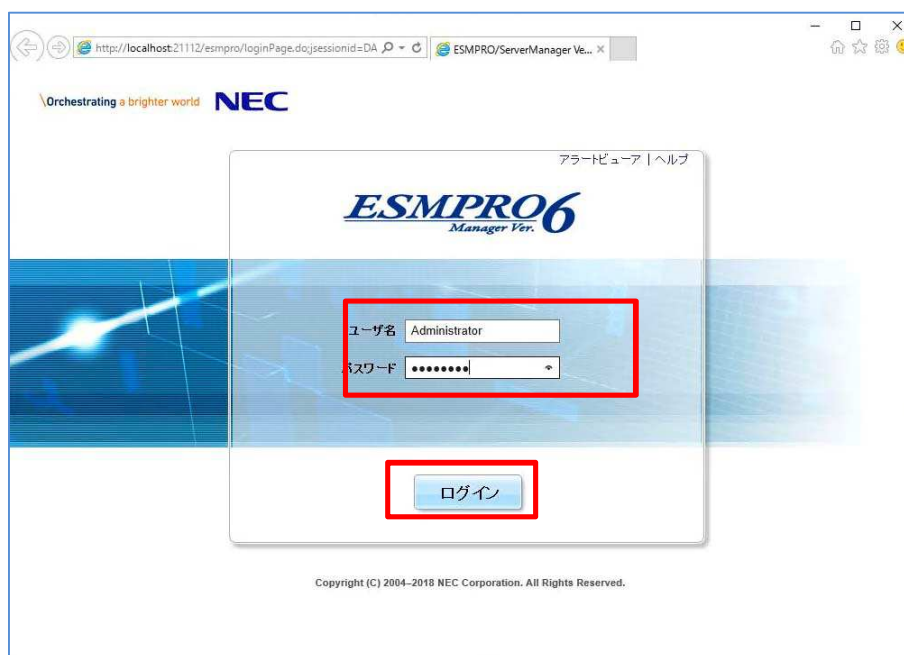
- ・小文字、大文字、数字、およびアルファベット以外の文字の3種類以上を混在させる。
- ・パスワードの長さは、6 文字以上
- ・ユーザアカウント名／フルネーム名に含まれる3文字以上の連続する文字を使用しない

6 管理用 VM の ESMPRO/ServerManager のパスワード変更

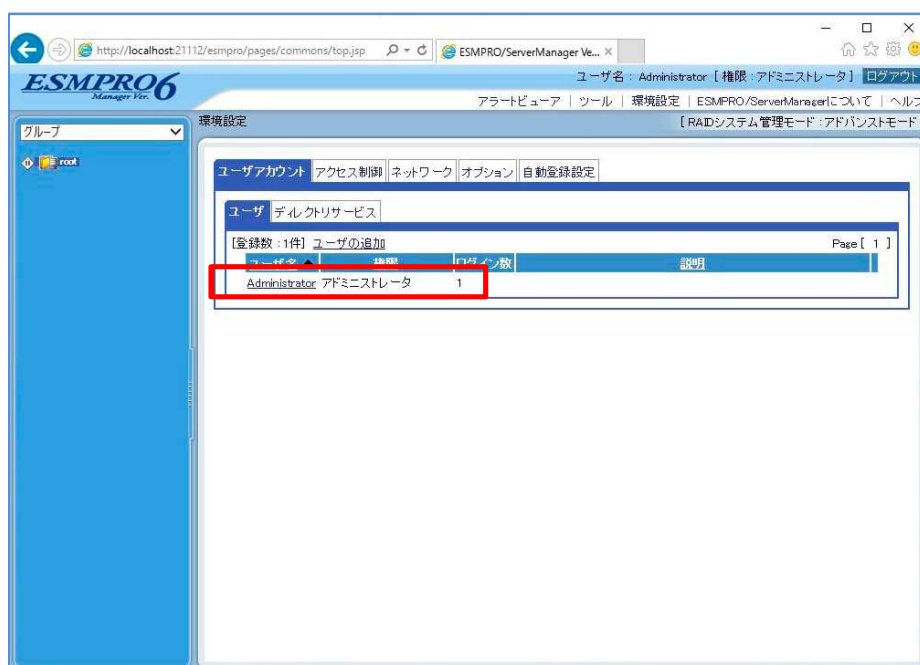
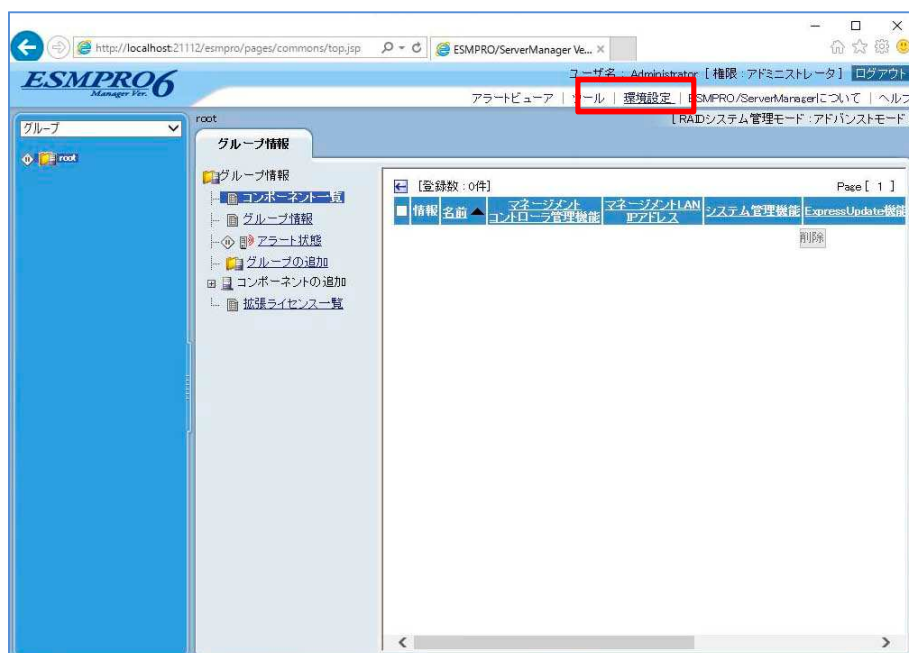
1. Windows PC でリモートデスクトップ接続(mstsc)を起動し、SG 仕様書に記載されている「管理用 VM」の IP アドレスを入力し、管理用 VM にログインします。(IP アドレス例: 192.168.100.10:3389)
2. 管理用 VM 上で、ESMPRO/ServerManager をダブルクリックして起動し、ESMPRO/ServerManager のログイン画面を表示します。



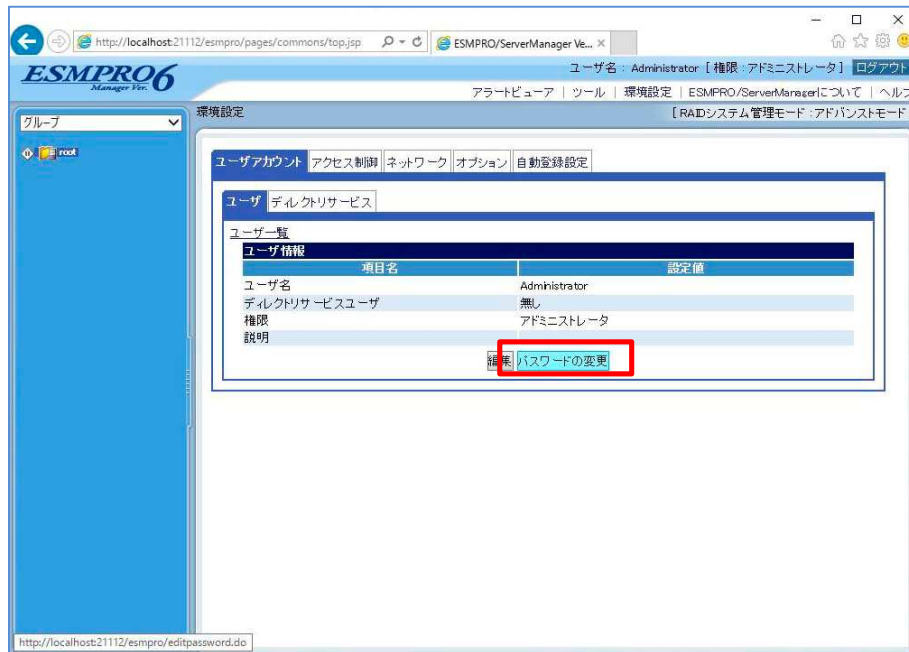
3. ESM PRO/ServerManager のログイン画面で、ユーザ名・パスワードを入力し、ログインします。(ユーザ名、パスワードは SG 仕様書に記載されます)



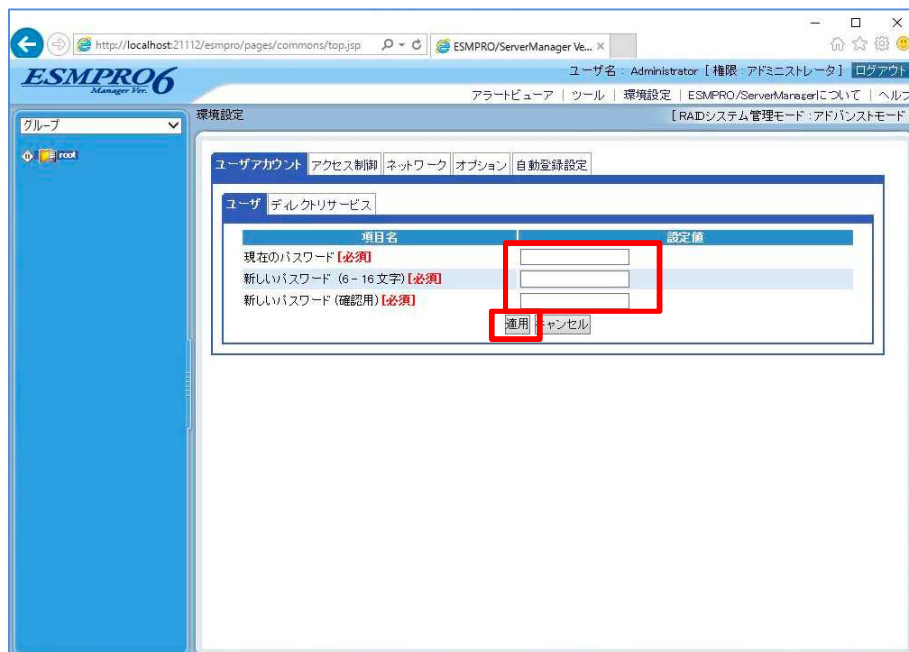
4. ESMPRO/ServerManager のメニュー画面で、[環境設定]をクリックし、環境設定画面を表示、初期 ID のユーザ(この手順書では、Administrator)をクリックします。



5. 環境設定: ユーザアカウント画面の初期 ID のユーザ情報画面で、[パスワードの変更]をクリックします。



6. パスワード変更画面で、現在のパスワード・新しいパスワード(確認用含む)を入力し、[適用]をクリックしてパスワードを変更します。



※ パスワードは以下のルールに従い変更して下さい。

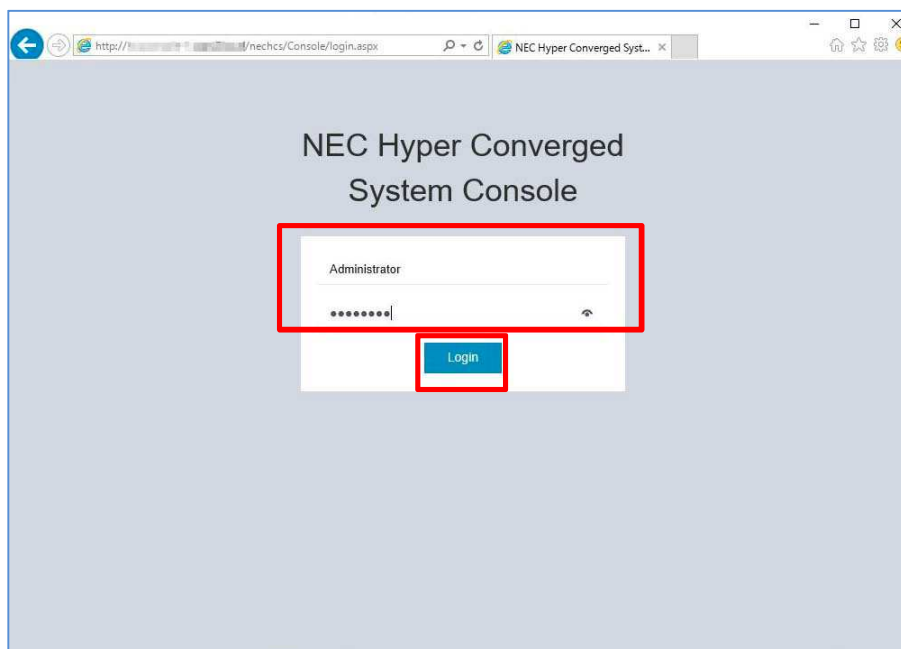
- ・パスワードの長さは、6～16 文字
- ・文字種別は半角英数字(特殊文字使用不可)

7 NEC Hyper Converged System Console のパスワード変更

1. Windows PC でリモートデスクトップ接続(mstsc)を起動し、SG 仕様書に記載されている「管理用 VM」の IP アドレスを入力し、管理用 VM にログインします。(IP アドレス例: 192.168.100.10:3389)
2. 管理用 VM 上で Web ブラウザ(Internet Explorer)を起動し、Web ブラウザのアドレス欄に以下の URL を入力します。
http://管理用 VM のホスト名/nechcs/
(管理用 VM のホスト名は SG 仕様書に明記されます。)



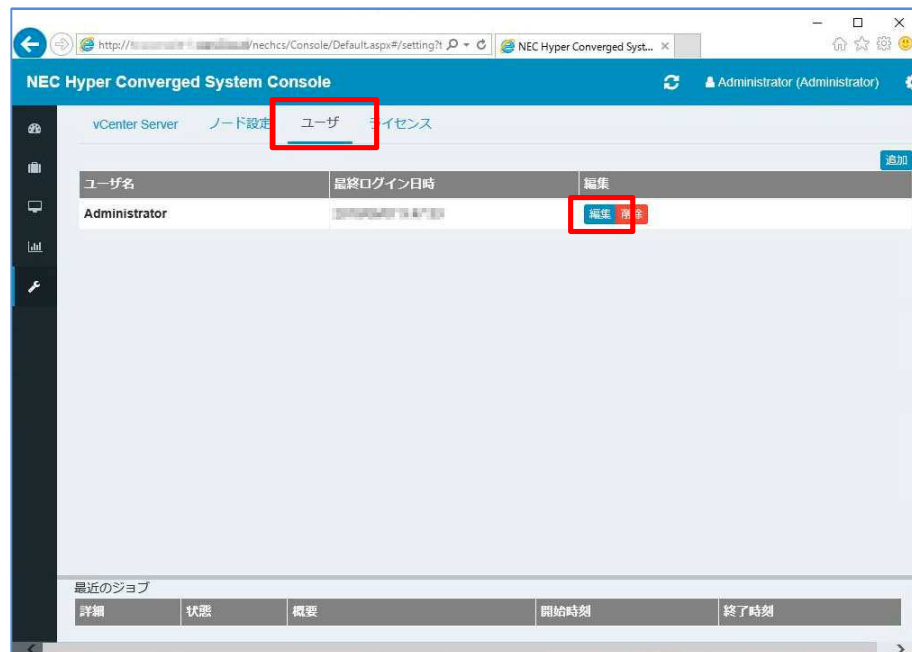
3. NEC Hyper Converged System Console のログイン画面が表示されます。ID・パスワードを入力し、ログインします。
(ID、パスワードは SG 仕様書に記載されます)



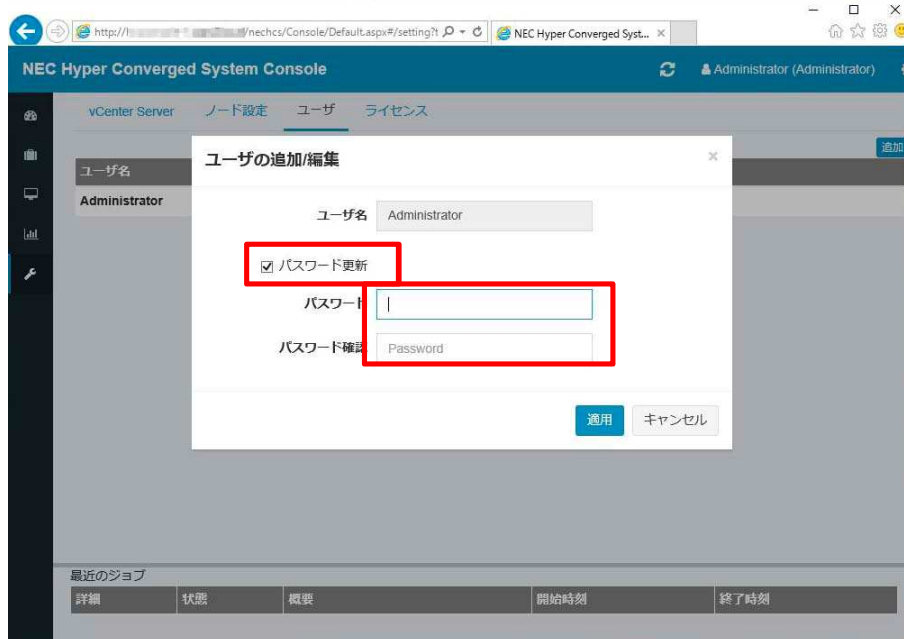
- NEC Hyper Converged System Console のメイン画面が表示されます。[設定]メニューをクリックし設定画面を表示します。



- NEC Hyper Converged System Console の設定画面で、[ユーザ]タブをクリックし、パスワードを変更するユーザの[編集]ボタンをクリックします。



6. ユーザの追加編集画面で、[パスワードの更新]にチェックを入れ、新しいパスワードを入力し、パスワードの変更を行います。



※ パスワードにルールはありませんが、ESXi のパスワードルールに従うことを推奨します。

- ・パスワードは 7 文字以上で以下のクラスの内、3 つ以上のクラスの文字を混在させる。
[クラス]
 - ・小文字
 - ・大文字
 - ・数字
 - ・特殊文字(アットマークやアンダースコアやダッシュなど)
- ・パスワードの先頭に大文字英語を使用する場合、これは文字のクラスに含まれません。
- ・パスワードの末尾を数字にする場合、これは文字のクラスに含まれません。

8 管理ノード: Witness のパスワード変更

2 ノード vSAN 構成では、Witness を使用します。Witness のパスワード変更の方法を説明します。
2 ノード構成 vSAN ではないケースでは本章は不要です。

2 ノード vSAN 構成の Witness は、以下の二つの方法で変更が可能です。

- ・ダイレクトコンソール(DCUI)からのパスワード変更
- ・WebClient からのパスワード変更

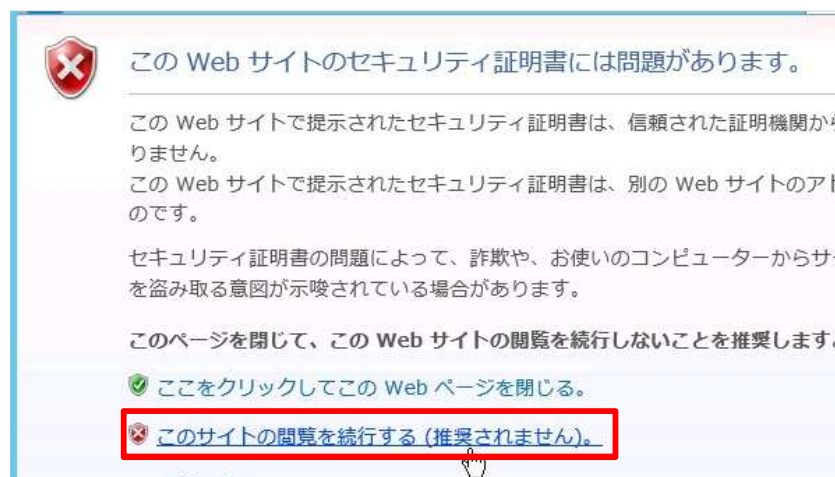
どちらの方法で変更しても問題ありません。

8.1 Witness_VM のダイレクトコンソールからのパスワード変更

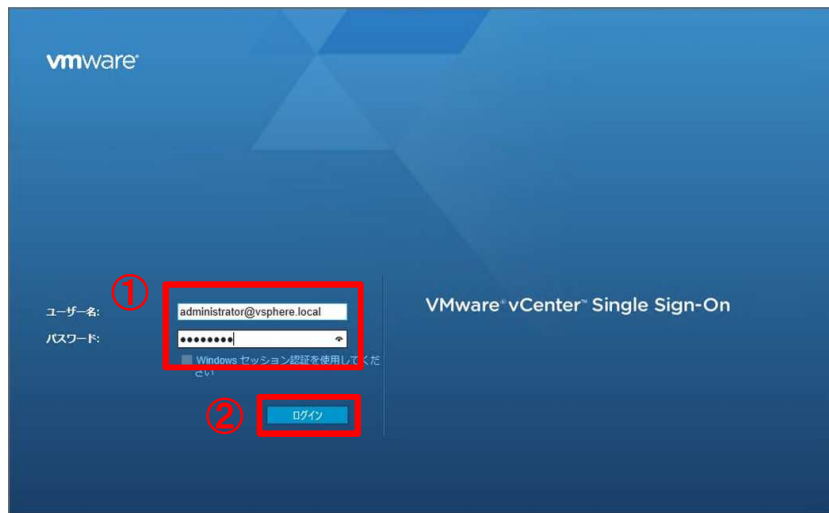
1. Windows PC でリモートデスクトップ接続(mstsc)を起動し、SG 仕様書に記載されている「管理用 VM」の IP アドレスを入力し、管理用 VM にログインします。(IP アドレス例: 192.168.100.10:3389)
2. 管理用 VM 上で、Web ブラウザ(Internet Explorer)を起動し、Web Client のログイン用の URL を入力し、Web Client ログイン画面を表示します。

https://(vCSA のホスト名)/vsphere-client
(vCSA のホスト名は SG 仕様書に記載されます)

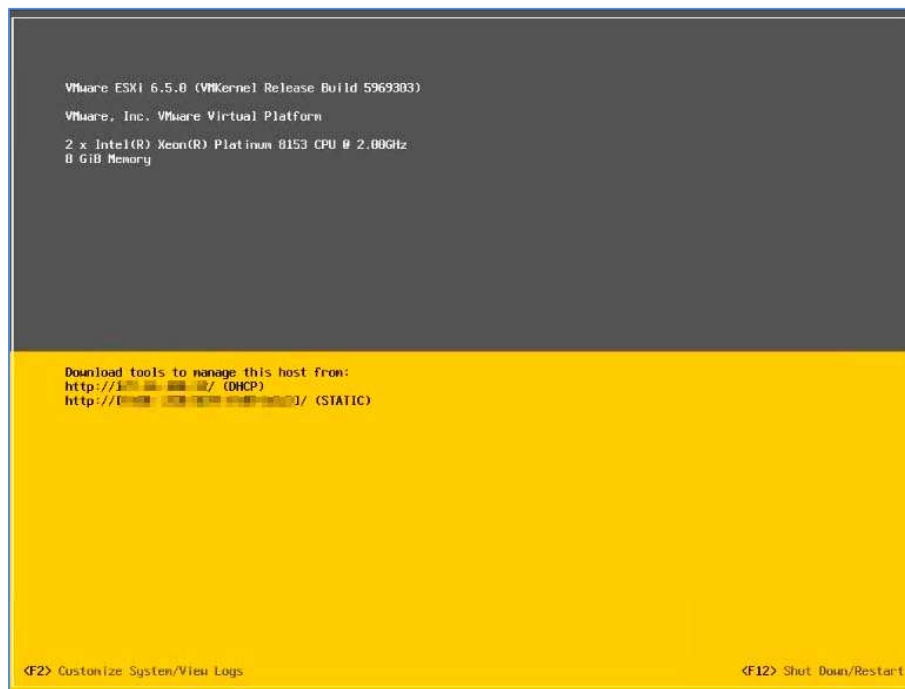
※「この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。」画面が表示された場合は、
「このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)」をクリックしてください。



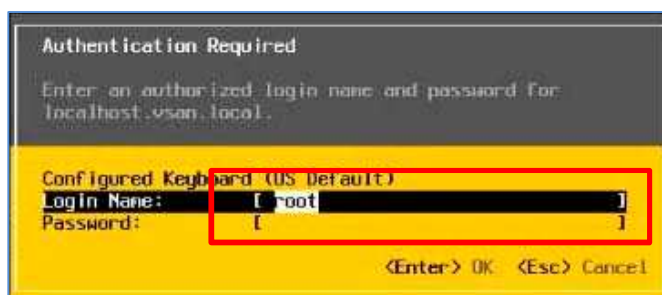
3. Web ブラウザに vSphere Web Client (vCSA)のログイン画面が表示されます。
4. ユーザ名、パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。
(ユーザ名、パスワードは SG 仕様書に記載されます)



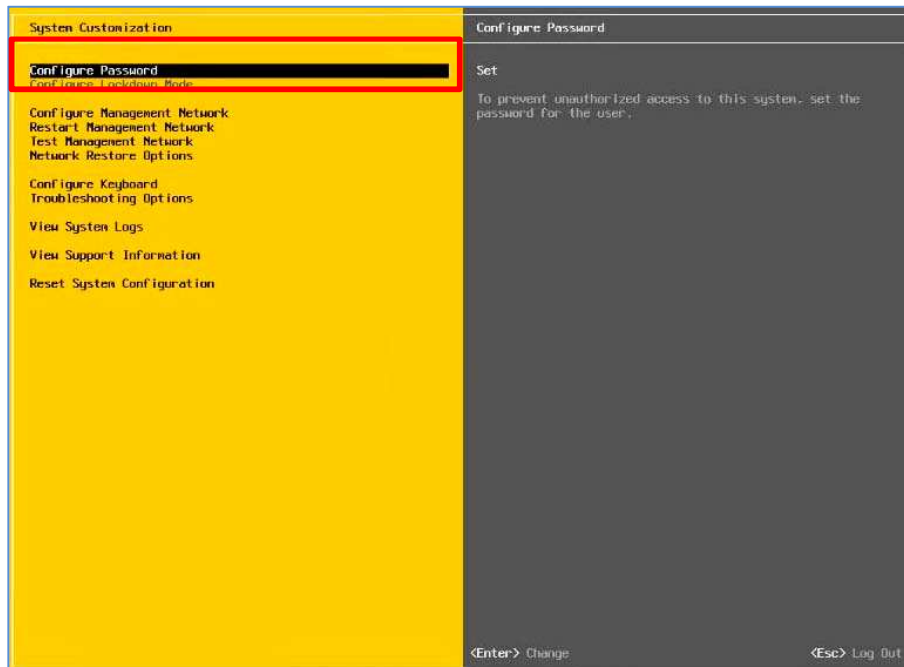
5. 正常にログインすると、vSphere Web Client の操作画面が表示されます。
6. vCSA のナビゲータ画面で Witness_VM を選択し、[コンソール]アイコンをクリックし、Witness_VM ののダイレクトコンソール画面を表示します。



7. ダイレクトコンソール画面から[F2]を押し、ログイン画面を表示します。
ID=root と(SG 仕様書に記されている)初期パスワードでログインします。



8. ダイレクトコンソール画面のメニューから、[Configure password]を選択します。



9. 現在のパスワードと新しいパスワード入力して、パスワードを変更します。



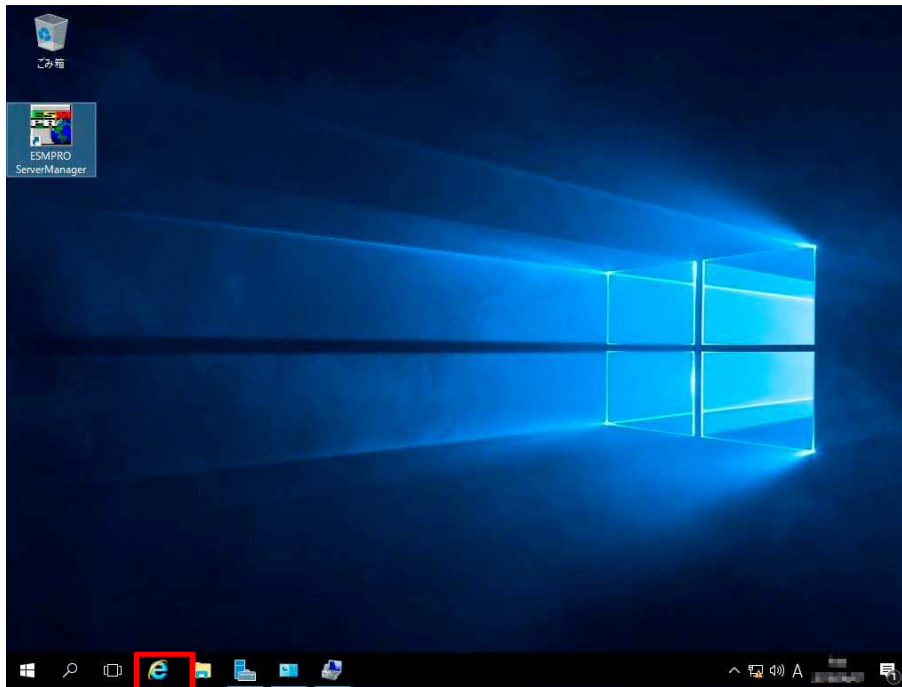
※ パスワードの変更ルールは以下に従って下さい。

- ・パスワードは7文字以上で以下のクラスの内、3つ以上のクラスの文字を混在させる。
[クラス]
 - ・小文字
 - ・大文字
 - ・数字
 - ・特殊文字(アットマークやアンダースコアやダッシュなど)
- ・パスワードの先頭に大文字英語を使用する場合、これは文字のクラスに含まれません。
- ・パスワードの末尾を数字にする場合、これは文字のクラスに含まれません。

10. パスワード変更後、[ESC]キーを押してログアウトして下さい。

8.2 Witness_VM の HOST Client からのパスワード変更

1. Windows PC でリモートデスクトップ接続(mstsc)を起動し、SG 仕様書に記載されている「管理用 VM」の IP アドレスを入力し、管理用 VM にログインします。(IP アドレス例: 192.168.100.10:3389)
2. 管理用 VM 上で Web ブラウザ(Internet Explorer)を起動します。
3. Web ブラウザのアドレス欄に以下の URL を入力します。
http://Witness_VM の IP アドレス/
(Witness_VM の IP アドレスは SG 仕様書に記載されます)

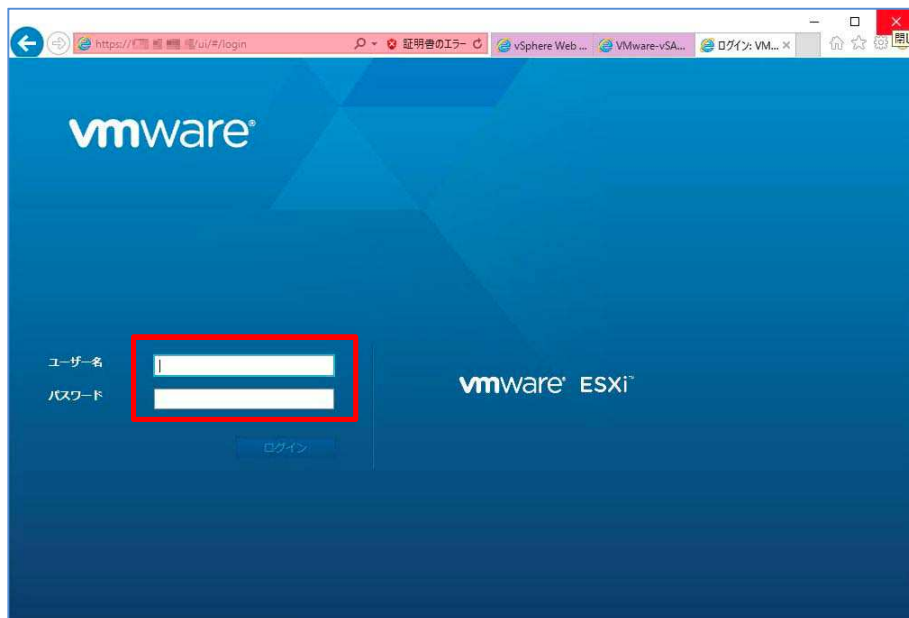


警告画面がでて、[このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)]をクリックして、ログイン画面を表示します。

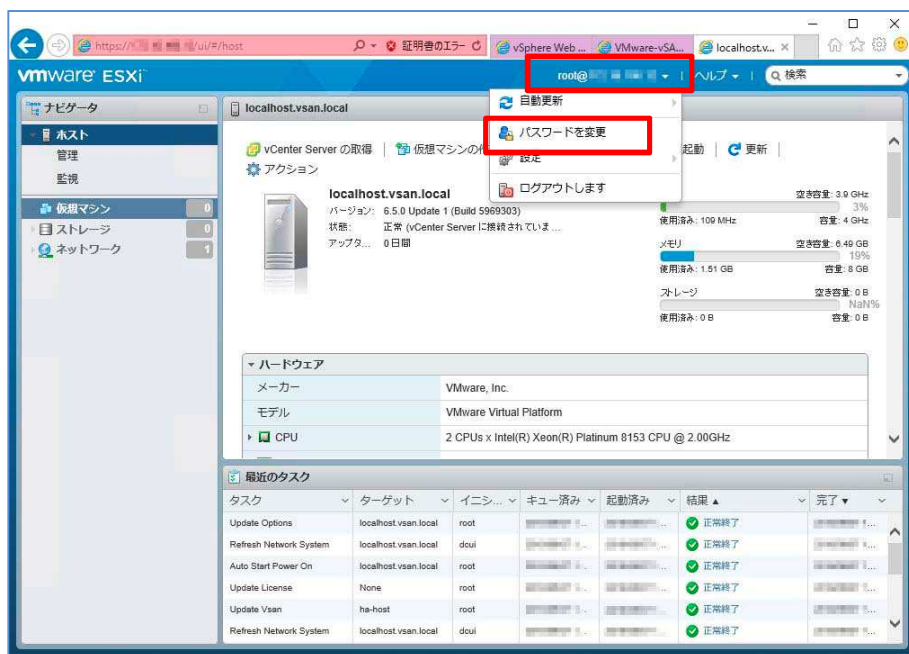


NEC Hyper Converged System

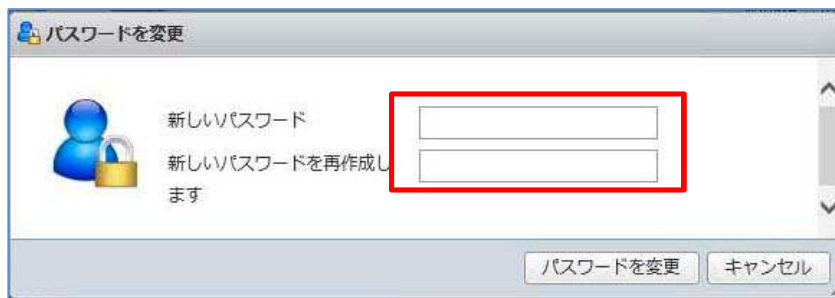
- ログイン画面で、Witness の初期 ID・パスワードでログインして、Host Client の初期画面を表示させます。



- Host Client の初期画面で、ログイン情報画面をクリックし、[パスワードの変更]をクリックします。



6. パスワード変更画面で新しいパスワードを入力し、[パスワードの変更]をクリックして。パスワードを変更します。



※ パスワードの変更ルールは以下に従って下さい。

- ・パスワードは 7 文字以上で以下のクラスの内、3 つ以上のクラスの文字を混在させる。
[クラス]
 - ・小文字
 - ・大文字
 - ・数字
 - ・特殊文字(アットマークやアンダースコアやダッシュなど)
- ・パスワードの先頭に大文字英語を使用する場合、これは文字のクラスに含まれません。
- ・パスワードの末尾を数字にする場合、これは文字のクラスに含まれません。

7. パスワード変更後、HOST Client をログアウトして、ブラウザを閉じて下さい。

MEMO